

平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 日本アイ・エス・ケイ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7986 URL <http://www.king-ind.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根栄二  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 小林勇司 (TEL) 029-869-2001  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	2,689	△6.8	230	△20.4	252	△21.9	173	△19.6
28年12月期第2四半期	2,886	11.9	289	24.8	323	25.2	215	26.6

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 186百万円(△11.9%) 28年12月期第2四半期 211百万円(16.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	9.78	—
28年12月期第2四半期	12.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第2四半期	4,604	2,762	59.0
28年12月期	4,402	2,630	58.8

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 2,717百万円 28年12月期 2,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	—	—	3.00	3.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	△7.4	400	△0.0	450	△0.6	300	△7.7	16.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期2Q	17,760,000株	28年12月期	17,760,000株
② 期末自己株式数	29年12月期2Q	13,163株	28年12月期	13,163株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期2Q	17,746,837株	28年12月期2Q	17,748,010株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益並びに雇用の改善がみられる一方で、個人消費の停滞、新興国経済の減速等、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、積極的な営業活動に取り組み、技術開発力の強化、経費の削減等諸施策を展開いたしました結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高26億89百万円（前年同期比6.8%減）、経常利益は2億52百万円（同21.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億73百万円（同19.6%減）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

鋼製品関連事業の売上高は8億33百万円（前年同期比16.3%減）となりました。耐火性だけでなく、情報保護、防盜性強化等多様化する顧客ニーズに対応するため、操作履歴機能付指紋認証キーボックス、指紋認証耐火金庫、データメディア耐火金庫等高付加価値製品の販売促進等積極的な営業展開に努めましたが、前年同期実績を下回りました。

デンタル関連事業の売上高は7億44百万円（前年同期比5.3%減）となりました。各種歯科用ユニット等の新規開拓及び買替需要に対する営業活動等積極的に展開いたしました。前年同期実績を下回りました。

書庫ロッカー関連事業の売上高は9億6百万円（前年同期比1.2%増）となりました。札幌工場・川島工場の生産性向上、新規開拓推進等に努めました結果、前年同期実績を上回りました。

OAフロア関連事業の売上高は58百万円（前年同期比9.8%減）となりました。

不動産賃貸関連事業の売上高は1億8百万円（前年同期比0.0%減）となりました。

その他の売上高は39百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は46億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億2百万円増加しました。

流動資産は25億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金の減少4億12百万円、受取手形及び売掛金の増加6億28百万円、原材料の増加31百万円等により、2億23百万円増加しました。

固定資産は20億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ、建物及び構築物の減少18百万円、機械装置及び運搬具の減少29百万円等により、21百万円減少しました。

流動負債は15億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金の増加55百万円、未払法人税等の増加37百万円等により、64百万円増加しました。

固定負債は2億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ、役員退職慰労引当金の増加3百万円、繰延税金負債の増加3百万円等により、5百万円増加しました。

純資産は27億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金の増加1億20百万円等により、1億32百万円増加しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年2月17日公表の業績予想に変更ありません。なお、業績見通しに変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	828,397	415,809
受取手形及び売掛金	1,172,523	1,801,080
商品及び製品	159,870	146,484
仕掛品	27,306	14,669
原材料	109,246	140,303
繰延税金資産	22,963	24,092
その他	2,844	4,642
流動資産合計	2,323,151	2,547,082
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	438,330	420,086
機械装置及び運搬具(純額)	243,496	214,257
土地	980,731	980,731
その他(純額)	10,740	13,123
有形固定資産合計	1,673,298	1,628,198
無形固定資産		
ソフトウェア	8,758	7,473
電話加入権	7,084	7,084
無形固定資産合計	15,842	14,557
投資その他の資産		
投資有価証券	137,097	154,900
退職給付に係る資産	168,664	175,803
敷金及び保証金	83,996	84,017
その他	310	310
投資その他の資産合計	390,068	415,031
固定資産合計	2,079,209	2,057,787
資産合計	4,402,360	4,604,869

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	864,134	919,614
未払金	169,535	149,208
未払法人税等	53,066	90,988
未払消費税等	51,028	38,245
賞与引当金	50,945	49,502
その他	321,424	327,501
流動負債合計	1,510,133	1,575,059
固定負債		
繰延税金負債	151,326	155,139
役員退職慰労引当金	43,419	46,748
その他	67,410	65,812
固定負債合計	262,155	267,699
負債合計	1,772,288	1,842,759
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,090,800	1,090,800
資本剰余金	64,000	64,000
利益剰余金	1,397,064	1,517,371
自己株式	△2,313	△2,313
株主資本合計	2,549,551	2,669,858
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,454	47,775
その他の包括利益累計額合計	37,454	47,775
非支配株主持分	43,065	44,476
純資産合計	2,630,071	2,762,110
負債純資産合計	4,402,360	4,604,869

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,886,588	2,689,476
売上原価	1,997,660	1,875,126
売上総利益	888,928	814,349
販売費及び一般管理費	599,442	583,829
営業利益	289,486	230,519
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1,628	1,881
作業くず売却益	4,552	7,401
助成金収入	750	1,560
補助金収入	25,350	10,000
その他	2,198	1,591
営業外収益合計	34,480	22,434
営業外費用		
手形売却損	37	47
その他	0	44
営業外費用合計	38	91
経常利益	323,928	252,863
税金等調整前四半期純利益	323,928	252,863
法人税、住民税及び事業税	134,812	79,026
法人税等調整額	△28,802	△1,871
法人税等合計	106,009	77,155
四半期純利益	217,918	175,707
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,948	2,160
親会社株主に帰属する四半期純利益	215,969	173,547

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	217,918	175,707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,683	10,321
その他の包括利益合計	△6,683	10,321
四半期包括利益	211,234	186,028
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	209,286	183,868
非支配株主に係る四半期包括利益	1,948	2,160

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鋼製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカー 関連事業	OAフロア 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高										
1. 外部顧客への 売上高	995,132	786,105	895,344	64,850	108,231	2,849,663	36,924	2,886,588	—	2,886,588
2. セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	7,131	—	—	7,131	—	7,131	△7,131	—
計	995,132	786,105	902,475	64,850	108,231	2,856,795	36,924	2,893,720	△7,131	2,886,588
セグメント利益	190,616	74,361	90,335	7,687	83,661	446,662	7,526	454,188	△164,702	289,486

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△164,702千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカー 関連事業	OAフロア 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高										
1. 外部顧客への売上高	833,016	744,057	906,373	58,473	108,180	2,650,100	39,375	2,689,476	—	2,689,476
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	7,669	—	—	7,669	—	7,669	△7,669	—
計	833,016	744,057	914,042	58,473	108,180	2,657,770	39,375	2,697,145	△7,669	2,689,476
セグメント利益	139,235	44,858	95,871	7,030	85,962	372,957	7,800	380,758	△150,238	230,519

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△150,238千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。